

施工説明書

洋風便器（サイドカバー付）

（床排水）

防露便器
ヒーター防露便器

この度は当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。
- お客さまに必ず本書と取扱説明書や保証書（ヒーター付便器の場合）をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

安全のために守ってください！

便器を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

各部のなまえ

警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。
(100V 電源使用の場合)

修理技術者以外の人、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。
(100V 電源使用の場合)

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※ 感電の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

バスルーム内など湿気の多い場所には、設置しないでください。
※ 感電・火災の原因となります。
(100V 電源使用の場合)

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

ガタついているコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

● 交流 100V 以外では使用しないでください。
● タコ足配線など定格をこえる使い方はしないでください。
※ 火災の原因となります。
(100V 電源使用の場合)

電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。
※ 感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

部品の確認（梱包内容を確認してください。）

施工方法

1 給排水の位置決めと取出し

給水管、排水管を取り出します。
※ 給水管、排水管を施工寸法通りに取り出します。誤って排水管を壁寄りに取り出した場合は、タンクと壁が干渉して施工できない恐れがあります。

注意 1 参照

注意 2 参照

2 排水塩ビ管の切断

排水塩ビ管を水平に切断します。
VP100,VU100,VU75 の場合：床仕上げ面より高さ 45 ± 5mm
VP75 の場合：床仕上げ面

※ 排水管は、切断面が水平になるように切断してください。切断位置が正確でないと漏水、臭気発生の原因になります。

1 注意 1

● 便器を取り付けるまで、異物が混入しないように給水管にはプラグ（LF-7T を推奨）、排水管にはビニール袋等でカバーをしてください。
● 給水管はぐらつきのないように、しっかりと固定してください。
※ 給水位置は、排水管を中心に左右対称でも設置可能です。

2 注意 2

排水芯 200mm の床排水便器から取替の場合は CF-200AD を手配し、施工説明書にしたがって既存ソケットを取り外してください。ただし、排水管が VP75 の場合は、CF-200AD は不要です。

注意

陶器は割れものです。
● 施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。
● 施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。
※ 破損部でケガをしたり、漏水により室内浸水の原因になります。

止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
※ 漏水し、室内浸水の原因になります。

お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。
※ 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。

便器の底および側面に取り付けられている防露材は結露防止のための部材なので取り外さないでください。
※ 便器が結露し床漏水の原因になります。

